

御 入 会 の お 願 い

宇治市には市内中心部を流れる宇治川をはじめとした自然景観や、世界遺産に登録された平等院と宇治上神社、そして黄檗山萬福寺、興聖寺、三室戸寺などの歴史的建造物、抹茶・煎茶のお点前を楽しめる宇治市営茶室「対鳳庵」、また、宇治市植物公園、宇治市源氏物語ミュージアム、府立山城総合運動公園（太陽が丘）、などの公共施設、天ヶ瀬ダム、陶芸の里炭山地域など、豊富な観光資源があります。

当会は、1986年に公益性を認められ社団法人となり、2013年6月に公益社団法人として認定されました。2009年2月には宇治橋上流の社寺・伝統街区・茶畑などが都市では初めて「重要文化的景観」として文化庁より選定され日本観光協会主催の「第17回優秀観光地づくり賞 国土交通大臣賞・金賞」を受賞しました。また、2015年には『日本茶800年の歴史散歩』～京都・山城が「日本遺産」に認定されたことにより、日本茶の歴史的魅力や文化を活用してさらなる観光振興を図っています。さらに2017年、京阪宇治駅前観光案内所の開設、宇治川の鶴飼の「海鶴」の人工ふ化に4年連続成功、観光大使の委嘱、お茶の京都DMOや亀岡市観光協会・舞鶴観光協会の三市連携などに取り組みました。そして2020年より新たに、旅行業登録を行い着地型旅行商品の造成・販売を開始するなど、事業計画に基づき宇治市の観光発展に向け各事業に取り組んでいます。

2021度の宇治市の観光事情は、入込客数が前年比3%減の約234万1千人と、統計に残る過去39年間で最低と発表され、新型コロナウイルス感染拡大の影響が直撃し、1年を通じて観光産業は非常に厳しい状況となりました。当協会は引き続き、各種団体との連携や調整を図る基盤・土台となる、宇治市の観光を支えるプラットフォームとしての機能を果たし、先進的な情報を収集し、会員及び観光関連事業者に対して提供するとともに、観光振興に関する取組みに対してサポートすることにより、観光宇治の活性化に努めてまいります。

以上のような当協会の事業目的、活動趣旨にご理解いただきまして、是非とも宇治市観光協会にご入会いただき、「観光宇治」のますますの発展にお力添えいただきますようお願い申し上げます。

公益社団法人宇治市観光協会
2022年6月